

# LONGINES

The Longines logo, featuring a stylized winged hourglass, is positioned centrally below the brand name.

INSTRUCTION MANUAL / 取扱説明書

ロンジンをとお選びいただきましてありがとうございます。ロンジンウォッチ、卓越した技術力とタイムレスなエレガンスが認められ、さらにブランドの長年のノウハウが息づいています。

**La Compagnie des Montres Longines, Francillon S.A.**は、保証書に定められた条件に基づき、ご購入日より**ロンジン®腕時計の保証期間を2年間、2021年1月1日以降にご購入いただいた機械式時計の保証期間を5年間とします。全ての時計のプレスレットには、素材または製造上の欠陥について2年間の国際保証が適用されます。**ロンジンの国際保証は、ご購入いただいたロンジンウォッチのお届け時に存在している欠陥パーツおよび製造上の欠陥を保証します。ロンジンの正規販売店が保証書に日付を入れ、必要箇所が完全に記入された場合のみ保証が有効になります。保証期間中に有効な保証書をご提示いただくと、保証対象のすべての不具合の修理を無償で受けていただくことができます。お持ちのロンジンウォッチの通常の使用状態が修理によって修復されない場合、Compagnie des Montres Longines, Francillon S.A.は、同一のロンジンウォッチまたは類似の特性を持つものと交換することをお約束します。交換した時計の保証は、交換した前の時計の保証期間が終了した時点で終了となります。

#### この保証において以下は対象外となります:

- 通常の消耗と経年変化 (例: ケースおよび/またはクリスタルの傷、ケース、革ストラップ、布製ストラップ、ラバーストラップ、その他非金属製ストラップ、PVDコーティングの変色、素材の変質、ブロンズの着色など)。
- 不適切な使用、乱用、不注意、過失、事故 (打撃、へこみ、潰れ、ガラス破損、プレスレット

交換時にできた傷など)、取扱説明書に従わないことによる時計の損傷。

- ロンジンウォッチの使用、不具合、欠陥、精度の欠如に起因するいかなる種類の間接的または結果的な損害。
- ロンジンから認定を受けていない人がロンジンウォッチに手を加えた場合 (例えば、電池交換、サービスや修理) や、Compagnie des Montres Longines, Francillon S.A.のコントロールの及ばない範囲で元の状態が変更されていた場合。

Compagnie des Montres Longinesに対する他のすべての請求 (例えば本保証書に規定されているもの以外の損害賠償など) は、購入者が製造者に対して主張できる法的な権利を除き、明確に除外されています。

#### このメーカーの保証書は:

- 販売者が提供するあらゆる保証とは無関係であり、販売者が単独で責任を負います。
- 販売者に対する買い手の権利、または買い手が販売者に対して有するその他の強制的な権利に影響を与えません。

Compagnie des Montres Longines, Francillon S.A. のカスタマーサービス部門は、ロンジンウォッチに最適なメンテナンスをお約束します。時計のお手入れが必要な場合は、ロンジン正規販売店または当社ウェブサイト [www.longines.com](http://www.longines.com) に掲載されているロンジン正規サービスセンターにお任せください。Compagnie des Montres Longines, Francillon S.A. の基準に沿ったサービスを保証いたします。

\* Compagnie des Montres Longines, Francillon S.A., CH-2610 Saint-Imier, Suisse. ロンジン®は登録商標です。

ロンジンウォッチをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ロンジンウォッチを初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いになるようお願いいたします。お手持ちの時計の詳細情報や複雑機構が搭載されている時計の情報につきまして、当社のウェブサイト [www.longines.com/instruction-manual](http://www.longines.com/instruction-manual) にログインするか、QRコードをスキャンいただくことで、詳細情報やチュートリアルにアクセスすることができます。







## 防水性に関する注意点

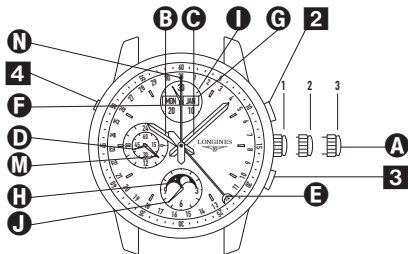
時計の防水性はパッキンの乾燥による劣化や、誤ってリュースに衝撃を与えた場合に影響を受けることがあります。時計の防水性を維持するために、海水に触れた後は真水で洗い流し、年に一度はロンジンの正規サービスセンターで時計の防水性を点検していただくことをお勧めします。絶対に時計をご自身で開けないようお願いいたします。

**重要事項!** 水中では時刻設定用のリュースおよびプッシュボタンを絶対に作動させないでください。また、水に浸かる前にリュースとプッシュボタンが完全に押し込まれ、またはねじ込まれていることをご確認ください。

国際保証書	2
防水性能	3
時刻の設定	4
ロンジン保証カード	5

ケースバックの表示	意味*
なし	非防水仕様
3 bar 	3 気圧 (30 m) までの防水仕様*
5 bar 	5 気圧 (50 m) までの防水仕様*
10 bar 	10 気圧 (100 m) までの防水仕様*
30 bar 	30 気圧 (300 m) までの防水仕様*

\*メートル単位の防水深度は ISO 22810 に基づいて適用される超過圧力と同程度ものとなります。

**A** リューズ**B** 時計**C** 分針**D** スモールセコンド**E** 日付表示**F** 曜日表示**G** 月表示**H** ムーンフェイス**I** 30分計**J** 12時間計**M** 24 時間 AM/PM 表示**N** クロノグラフ秒針**2** スタート/ストップボタン。  
クロノグラフ針とカウンター  
のスタート/ストップ**3** クロノグラフ針とカウンター  
のリセットボタン**4** 曜日修正

時、分、秒、曜日、月、日付、ムーンフェイス、24 時間表示を備えています。1/5 秒単位で、12 時間まで計測できます。

### ねじ込み式リューズ

モデルによってはねじ込み式リューズが採用されています。その場合、時刻設定、日付修正、巻上げを行う前に反時計回りに回してリューズを引き出す必要があります。調整が終了したら、時計の防水性を確保するために、リューズをポジション1まで押し込みながらしっかりと締め付けてください。

クロノグラフ機能の使用中は、時刻の修正を行わないでください。

### 時刻設定と秒針の停止

スモールセコンドの針（9時位置）が60を指した時点で、リュースをポジション3まで引き出します。針が目的の時刻を指すまで、リュースを時計回りまたは反時計回りに回します。時刻を合わせたら、リュースをポジション1まで押し込みます。

午前、午後を間違わないように希望の時刻に調整するには、24 時間表示を参照してください。

午後7時から午前6時の間は、日付、月、曜日  
の修正4、ムーンフェイズの操作を行わないで  
ください。故障の原因となります。

### 日付と月のクイック修正

リュースをポジション2まで引き出し、目的の日付と月が表示されるまで反時計回りに回します。時計はこの操作を行っている間も作動し続けるため、再設定する必要はありません。31日未満の月は、月末に手動で日付の修正を行う必要があります。リュースをポジション1まで押し込みます。時計針が 0 時を過ぎると日付が変わります。

### ムーンフェイズの修正

リュースをポジション2まで引き出し、ムーンフェイズ表示窓の中央に満月が表示されるまで時計回りに回します。前回の満月の日付を確認し、その日から経過した日数分リュースを時計回りに回します。リュースをポジション1まで押し込みます。

### 曜日の修正

曜日を修正するには、修正ツールを使用して、10時位置の **4** を押しします。

時間計測の前にはクロノグラフ針は初期位置に戻ってなければなりません。

### 通常のスート/ストップ/リセット機能

競技のタイムを計る場合:

- ・プッシュボタン **2** を押して、クロノグラフをスタートします。
- ・プッシュボタン **2** を押して、クロノグラフをストップします。
- ・プッシュボタン **3** を押してリセットします。

### ラリー加算（部分タイム）機能

連続したレースのタイムを、中間の休みを入れずに計ります。各計測結果はそれ以前の計測時間に加算されます。例えば、ラリーの異なるステップを計測するには、次の手順を実施します。

- ・最初のステップのスタート時にプッシュボタン **2** を押しします。クロノグラフがスタートします。
- ・最初のステップの終わりに再びプッシュボタン **2** を押しします。クロノグラフがストップします。
- ・これを各ステップで繰り返してください。
- ・ラリーの終了時には、クロノグラフはラリーの各ステップのタイムを加算したトータルのタイムを表示しています。
- ・プッシュボタン **3** を押してリセットします。

時計の保証書にありますがQRコードをスマートフォンのカメラでスキャンすると、ロンジンのホームページにアクセスできます。33カ国語で利用可能なお使いの時計の特定の取扱説明書、メンテナンスアドバイス、保証条件などが記載されています。



これらの情報は、この取扱説明書に記載されているQRコードまたは[www.longines.com/instruction-manual](http://www.longines.com/instruction-manual)と入力することでアクセスできます。



**LONGINES**

The Longines logo, featuring a stylized winged hourglass, is positioned centrally below the brand name.

[www.longines.com/instruction-manual](http://www.longines.com/instruction-manual)